

令和 2 年 第 2 回

名寄市議会臨時会会議録目次

第 1 号（8 月 7 日）

1. 議事日程	1
1. 本日の会議に付した事件	1
1. 出席議員	1
1. 欠席議員	1
1. 事務局出席職員	1
1. 説明員	1
1. 開会宣告・開議宣告	3
1. 日程第 1. 会議録署名議員の指名	3
1. 日程第 2. 会期の決定（1 日間）	3
1. 日程第 3. 議案第 1 号 名寄市過疎地域自立促進市町村計画の変更について	3
○提案理由説明（加藤市長）	3
○原案可決	3
1. 日程第 4. 議案第 2 号 令和 2 年度名寄市一般会計補正予算（第 6 号）	3
○提案理由説明（加藤市長）	3
○質疑（山崎真由美議員）	4
○質疑（川村幸栄議員）	6
○原案可決	9
1. 日程第 5. 議案第 3 号 令和 2 年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	9
○提案理由説明（加藤市長）	9
○原案可決	9
1. 閉会宣告	9
1. 議決結果表	11

令和2年第2回名寄市議会臨時会会議録  
開会 令和2年8月7日（金曜日）午前10時00分

1. 議事日程

日程第1	会議録署名議員指名	12番	高野美枝子	議員
日程第2	会期の決定	13番	高橋伸典	議員
日程第3	議案第1号 名寄市過疎地域自立促進市町村計画の変更について	14番	塩田昌彦	議員
日程第4	議案第2号 令和2年度名寄市一般会計補正予算（第6号）	15番	東川孝義	議員
日程第5	議案第3号 令和2年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第2号）	16番	山田典幸	議員
		17番	黒井徹	議員

1. 欠席議員（0名）

1. 事務局出席職員

事務局長	久保敏
書記	伊藤慈生
書記	開発恵美
書記	加藤諒

1. 本日の会議に付した事件

日程第1	会議録署名議員指名
日程第2	会期の決定
日程第3	議案第1号 名寄市過疎地域自立促進市町村計画の変更について
日程第4	議案第2号 令和2年度名寄市一般会計補正予算（第6号）
日程第5	議案第3号 令和2年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第2号）

1. 説明員

市長	加藤剛士君
副市長	橋本正道君
教育長	小野浩一君
総務部長	渡辺博史君
総合政策部長	石橋毅君
市民部長	宮本和代君
健康福祉部長	小川勇人君
経済部長	白田進君
建設水道部長	木村睦君
教育部長	河合信二君
市立総合病院事務部長	岡村弘重君
市立大学事務局長	丸箸啓一君
こども・高齢者支援室長	廣嶋淳一君
産業振興室長	田畑次郎君
上下水道室長	鈴木康寛君

1. 出席議員（18名）

議長	18番	東千春	議員
副議長	11番	佐藤靖	議員
	1番	富岡達彦	議員
	2番	倉澤宏	議員
	3番	山崎真由美	議員
	4番	佐久間誠	議員
	5番	三浦勝秀	議員
	6番	今村芳彦	議員
	7番	五十嵐千絵	議員
	8番	遠藤隆男	議員
	9番	清水一夫	議員
	10番	川村幸栄	議員

会 計 室 長 末 吉 ひ と み 君  
監 査 委 員 鹿 野 裕 二 君

---

○議長（東 千春議員） ただいまより令和2年  
第2回名寄市議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員数は18名であります。定  
足数に達しております。直ちに本日の会議を開き  
ます。

○議長（東 千春議員） 日程第1 会議録署名  
議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第87条の規定  
により、

7番 五十嵐 千 絵 議員

12番 高 野 美枝子 議員

を指名いたします。

○議長（東 千春議員） 日程第2 会期の決定  
について、お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと  
思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

よって、今期臨時会の会期は、本日1日と決定  
いたしました。

○議長（東 千春議員） 日程第3 議案第1号  
名寄市過疎地域自立促進市町村計画の変更につ  
いてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤市長。

○市長（加藤剛士君） おはようございます。議  
案第1号 名寄市過疎地域自立促進市町村計画の  
変更について、提案の理由を申し上げます。

本計画は、過疎地域の自立促進を図るためのも  
のでありまして、今回の計画変更につきましては  
光ファイバー整備事業の実施に伴い国の財政支援  
策を有効に活用するため事業の追加を行おうとす  
るもので、北海道との協議が調いましたので、過  
疎地域自立促進特別措置法第6条第7項で準用す  
る同条第1項の規定に基づき議会の議決を求める

ものでございます。

よろしく御審議くださいますようお願いを申し  
上げます。

○議長（東 千春議員） これより、質疑に入り  
ます。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件は、委員会付託を省略  
し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第1号は原案のとおり決定することに御異  
議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されま  
した。

○議長（東 千春議員） 日程第4 議案第2号  
令和2年度名寄市一般会計補正予算（第6号）  
を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤市長。

○市長（加藤剛士君） 議案第2号 令和2年度  
名寄市一般会計補正予算について、提案の理由を  
申し上げます。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症に係  
る対策経費を中心に補正をしようとするものでご  
ざいまして、歳入歳出にそれぞれ2億7,191万  
9,000円を追加し、予算総額を247億2,71  
7万円にしようとするものであります。

補正の主なものを歳出から申し上げます。2款  
総務費におきまして名寄庁舎・風連庁舎感染症拡  
大防止環境整備事業費1,214万円の追加は、名  
寄庁舎、風連庁舎の執務室、会議室等に網戸、空  
調設備を整備をし、感染症対策を図るとともに、  
執務環境の改善に取り組むものでございます。

3 款民生費におきまして介護保険特別会計繰出金 1,200 万円の追加は、清峰園、しらかばハイツに空調設備を整備をし、生活環境の向上、感染症対策を図ろうとするものでございます。

7 款商工費におきましては、商店街等活性化関連補助金 1 億円の追加は、地域経済の持続を図るとともに、感染症拡大防止等に係る投資を後押しをするために名寄市中小企業振興条例に基づく補助事業におきまして補助率のかさ上げ、下限事業費の引下げ等、支援策の拡充緩和を図ろうとするものでございます。また、商業指導育成対策事業費 3,189 万 4,000 円の追加は、好評のうちに完売いたしましたプレミアム付き商品券の追加販売に対して補助を行い、さらなる地域経済の回復と活性化を図ろうとするものでございます。中小企業特別融資預託金 1 億円の追加は、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている市内中小企業者の経営安定を図るため、中小企業特別融資預託金を増額しようとするものでございます。

9 款消防費におきまして防災会議・訓練等事業費 657 万 3,000 円の追加は、感染症発生時の避難所設営に対応するため避難所用マット、トイレを追加整備しようとするものでございます。

次に、歳入について申し上げます。18 款道支出金におきましてプレミアム付商品券発行支援事業補助金 3,600 万円の追加は、発行済みのものも含めたプレミアム付き商品券発行に係る事業に対して道の補助事業を見込むものでございます。

このほか、17 款国庫支出金におきまして新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1 億 3,591 万 9,000 円、23 款諸収入におきまして中小企業特別融資預託金元金収入として 1 億円を追加しようとするものでございます。

次に、第 2 表、債務負担行為補正では光ファイバー整備事業負担金を追加をし、運転資金利子補給補助金について限度額を変更しようとするものでございます。

よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（東 千春議員） これより、質疑に入ります。御発言ございませんか。

山崎真由美議員。

○3 番（山崎真由美議員） 第 7 款商工費、第 1 項商工費、1 目商工業振興費の商業指導育成対策事業費、プレミアム商品券の部分についてお伺いいたします。

さきに発売されましたプレミアム商品券が好評だったという御説明をいただきました。7 月 17 日からの販売された部分についての、日は浅いですが、行政としての評価をどのようになされているのかももう少し詳しくお伺いしたいと思いますし、新型コロナウイルスにより強い影響を受けた市内経済の回復を図るためには大変重要な施策であるというふうに思っております。市民などの消費を喚起し、市内小売業などの販売促進に取り組む団体の活動を支援し、地域経済の回復と活性化を図るというふうに販売事業要綱のほうでも記されておりましたが、一方で市民の側から受け止めたときにこのプレミアム商品券、必要とする方に公平に届いているかということに関しまして、公平性がどのように担保されているのか。追加の販売ということでもありますので、この点についてもお伺いしたいと思います。

○議長（東 千春議員） 田畑産業振興室長。

○産業振興室長（田畑次郎君） 今山崎議員からまずはこの第 2 弾のプレミアム商品券の販売の成果ということと公平性について御質問いただきました。本事業につきましては、商工会議所あるいは商工会などの民間の実行委員会で取り組まれているもので、今回の追加販売に関しましては実行委員会からの要請によるものでありまして、市としてはこの間の取組を踏まえて、事業の効果や財政的な負担を考慮した上で追加発行が必要と考えたところでございますが、まずは第 1 弾のプレミアム商品券が 1 万 5,000 セットを約 3 週間で

完売をしたところでございます。そして、今回の第2弾につきましては6万セットを7月19日に販売して、9日後の7月28日に完売をいたしました。この間3連休を挟んでおりますので、実質的には6日間で完売をしたこととなります。いずれも早期に購入をいただいたということにつきましては、消費喚起として効果の高い事業であったというふうに受け止めているところでございます。しかしながら、一方で実行委員会にはこの商品券の有無ですとか追加販売に関する問合せが多くあったと聞いております。この足元の市民の皆様にも多く行き渡ったかという部分もありますので、今回より広く市民の皆様に行き渡るように国の地方創生臨時交付金の活用、あるいは道の二次補正予算で計上されたプレミアム商品券への支援の活用も見込みまして、今回補正予算の提案をさせていただいたところでございます。

○議長（東 千春議員） 山崎議員。

○3番（山崎真由美議員） 実行委員会組織で行われているということについては、承知しております。その上で改めて行政としての関わりの中での質問をさせていただいているわけですが、市民に広く行き渡るようにということですので、具体的に公平性を保つためにどのような手だてを取られるのか、行政としての立場のお答えをお願いしたいと思います。

○議長（東 千春議員） 白田経済部長。

○経済部長（白田 進君） 今回のプレミアム商品券につきましては、コロナ禍における経済対策を第一義的な目的として実施をさせていただいたということでありまして、今回は、6万セットというこれまでにないセット数を販売させていただいたということで、これは実行委員会もできるだけ早期にやりたいという思いはありながらも、どのようにして早期に売れるのかという工夫をいろいろとしていただいた。その結果、様々な条件が合致をして、実質6日という早期の完売になったということでありまして。ある意味経済団体とすると

経済効果、消費喚起ということですから、その目的を最優先ということでもいいのだと思いますし、私どももそういう目的で実施をしたので、最初の販売についてはそれもよしというふうに考えているところでありますが、一方で今回追加に至った理由については、今山崎議員が言われたように、経済、当然消費喚起という目的ありますけれども、一方で市の公的なお金を入れるものでありますので、市民の皆さんにもできる範囲でやっぱり広く行き渡らせる必要があるだろうという考えがあります。それを踏まえて、今回は市民の皆様にもできるだけ広く行き渡るということで、今回の追加の提案に至ったということでありまして。今、週明け早々にもこの議決をいただきましたら会議所、商工会、そして私ども3者で打合せ、詳細についてはさせていただきたいと思っておりますが、広く行き渡るという意味で必要だという、これは個人的な思いも含めてということで受け止めていただきたいと思います。まず周知期間に一定程度期間を置く必要があるのではないかとというのが1つであります。それと、今回は氏名の記載のところについてちょっとまちまちの対応がありました。これは、コロナ対策として実施したところ、しなかったところがあったということでありましてけれども、やはり一定程度氏名の記載等によって重複しないような取組も必要だというふうに思っています。それと加えて、販売箇所ですけれども、これはできるだけ多くの人に活用いただきたいということで、金融機関の協力もいただきながら、本店、支店などでの販売も協力いただきましたけれども、そのことがある意味でお一方でもしかすると複数購入されるシステム的な動機というか、システム的になっていた分もあるかもしれませんので、そういったところについても改めて検証させていただきたいというふうに思っています。いずれにしても、追加のところについては消費喚起もありますけれども、先ほど申し上げたような市民の皆さんにもできる範囲で広くという思いがあり

ますので、そこについて改めて工夫をさせていただきたいと考えております。

○議長（東 千春議員） 山崎議員。

○3番（山崎真由美議員） 具体的な話も盛り込んでいただいたと思います。消費喚起、第一義の目的については本当に大事に進めていただかなければこのコロナウイルス感染拡大予防のための経済支援ということにつながっていかないと思いますし、今やっていただいていることが大きな効果を生んでくるだろうと思って、期待しているところでもありますので、その点についてはもちろん進めていただいて、よろしくお願ひしたいと思いますが、併せて市民の側から見たときに公平性が担保される中で、市民そのものがまちの経済を応援しようというところでのプレミアム商品券を購入するという、そんな考え方の中ではやはり公平性がより担保されますように市としては行政的な立場から指導、支援を実行委員会に対して適切に行っていただきたいと思いますので、そのことを求めて終わりたいと思います。

○議長（東 千春議員） 川村幸栄議員。

○10番（川村幸栄議員） 何点かお伺いをしたいと思います。

今山崎議員の中で議論があったプレミアム商品券に関わってであります。今回の販売方法については、これから具体的な内容になってくるのかというふうに、今の部長のお話ではそんなふうに聞こえたのですが、その中でぜひ検討に加えていただきたいと思いますという部分が何点かありますので、お願ひしたいと思います。今公平性の問題が出されていまして。私も数多くの皆さんから御意見お寄せいただいています。あんなにいっぱい買っているのかという声です。前回もありました。そういったところでどうだったのかなということがあります。6日間で売り切れたというところでは、やはり欲しいと思っていたのだけれども、随分並んでいたの、後でもいいかなと思っていた方が随分いらした。そのことで今回の提案だというふ

うには受け止めているのですけれども、しかしそういった方々ばかりではなくて、以前のときにもお話ししたかと思うのですが、年金暮らしの方々でいえばたくさん買うことができない。さらには、今子育て中の若い方々も一遍、10セットまでというふうに言われていて、4万円ですよ。一回に4万円をこの商品券に払うというのはやっぱりちょっときついなという、そういう若い子育て中の方の声もお聞きしました。だから、そういう本当に必要とされている皆さんのところに行き渡っているのかどうかというところがやはり疑問に感じるところです。近隣の市町村では各世帯に整理券もお配りして、それでチェックをしているのでしょうか、世帯ごとに買い求めているところもあるのでしょうか、チェックしているところもあるというふうに聞いています。やはり整理券の発行も必要かなと思います。この世帯では幾ら、世帯人数が何人、1人10セットですから、世帯数が多ければたくさん買えるかもしれませんが、そういうふうな限度のこともやはり考えていかなければならないというふうに思っています。運営が、今おっしゃったように、実行委員会の主体ですけれども、部長がおっしゃるように、やはり市の公的なお金を使っているといったところでは市民の皆さんのいろんな思いがあふれてきているというのはきっと理事者側の皆さん方もお聞きしていらっしゃるのだというふうに思いますので、ぜひそのところを検討していただきたいと思います。プレミアム商品券の件については、このことをお聞きしたいと思います。

それからあと、民生費で介護保険、しらかばハイツ、また清峰園への空調のところの問題なのですけれども、これも必要だというふうに私は思っています。ただ、これも必要なのですけれども、そのほかに、2定で一般質問もさせていただいたのですけれども、マスクまたゴム手袋、やはり現場の方々を使い捨て、一人一人したときに捨てて、また新しいの、違うのを対応したいというふうな

ことでいうと、非常に不足しているのではないかなというふうに思います。市中では出回ってきてはいますけれども、十分にそういった部分がなされているのかどうか、そこにも今回のこの補正の中では必要ではなかったかなというふうに思うのですが、その部分についてお考えをお聞かせをいただきたいと思います。

それから、もう一点なのですが、今回の財源、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金です。この中で、全体でいえば7億4,300万円ほどというふうにお聞きしていたところですが、こういった今回提案されていることも必要なのですけれども、名寄でいえば感染した方が、まだ発症した方がいっしょにいないということではあるのですけれども、東京だとか大阪だとか、そういった状況見てみると、いつ発症者が出るかわからないという、こういう危機感の中で、その場合どうするのかという対応策もやはりこの時期、臨時議会を開かれているわけですから、このときに提案もあってもよかったのではないかなというふうに思っているのですが、その点についてのお考えをお聞かせいただきたいと思います。

○議長（東 千春議員） 白田経済部長。

○経済部長（白田 進君） プレミアム商品券の関係について、改めて公的なお金を入れるに当たって行政として留意すべき点ということで提言をいただいたというふうに思っています。それぞれ受け止めさせていただきたいというふうに思いますが、今回早期に売り切れた理由については先ほど申しましたけれども、もう一つあるのは市民の皆さんがやっぱり市の経済を立て直そう、あるいは各事業者の皆さんに協力しようという思いもその背景にはあったということ、先ほどちょっと漏れておりましたので、そういう部分もあったということでお礼も含めて改めて申し上げさせていただきたいと思います。それと、どうしても、目的は2つありますので、全ての皆さんに広く行き渡るかということ、枚数のセットの制限もありますの

で、そこについてはやはり限界はあるのかと思いますけれども、今提言いただいた分も踏まえて、私どもも行政としてしっかりと意見反映をしてみたいと考えておりますので、ぜひ御理解をいただきたいと思います。

○議長（東 千春議員） 小川健康福祉部長。

○健康福祉部長（小川勇人君） 今議員のほうから事業団のエアコンについてに絡めて、消耗品的な、マスクとか消毒液、そういったものの備蓄状況の話だというふうに思います。基本的には、当面そういったものについては対応できる備蓄は用意しております。今回さらに補正しなかったのは、国において今後各高齢福祉施設についても補助金が出る、そういった予定になっておりますので、そのときには補正をしながら、またこれから冬に向けて感染予防対策、さらに必要になってきますので、しっかりした備蓄体制を取っていききたいというふうに思っております。今申し上げたとおり、当面備蓄していますし、市のほうでも備蓄している分ありますので、それ市内の福祉施設も含めてもし不足生じた場合について連携して対応していきたいというふうに考えておりますので、御理解をお願いいたします。

○議長（東 千春議員） 感染。

橋本副市長。

○副市長（橋本正道君） ちょっと答弁かぶりですが、介護施設、うちでは事業団でありますけれども、市全体を見渡して、やはり備蓄というものは必要でありますので、現在のところはマスク、ゴム手袋等については必要量確保しておりますけれども、先ほどお話ありましたとおり、これから補助金等も活用しながらそれぞれの部署で、あるいはトータルで備蓄しておく様々な方法ありますから、これ今既に検討開始しておりますので、9月、3定の中で何らかの御提案できればと思っております。

それから、やはりこれからお盆時期を迎えまして、いつこの新型コロナウイルスの感染症が発生

するとも限らないということがあります。これも定例会に向けて今様々な形で議論しているのですけれども、やはりいざ発症したときにどのようなフローで、どのような流れでというのはこれ確認する必要がありますし、私どもの持っている医療機関あるいは介護施設、場合によっては軽症者の方を受け入れるところ、様々なことが今必要になってくると思います。補助金で活用できる部分、それから自前で様々な協定等結びながら整理していく部分ありますので、これもあまり悠長なことと言ってはいられませんので、できるだけ早くお示ししたいと思います。今回補助金ということありましたので、まず緊急的なものということで主眼を置いてやらさせていただきましたけれども、夏終わりぐらい、コロナとの闘いは長くなりますので、様々な形でその都度適切に課題を整理しながら対応してまいりたいと思います。

○議長（東 千春議員） 川村議員。

○10番（川村幸栄議員） 今のコロナの本当に全国的に大きく感染が広がっている中では、名寄市内でもゼロということですが、皆さん本当に不安がっています。ということで、やっぱりPCR検査をして、陽性なのか陰性なのかははっきりさせたい、そんな思いもあふれているところでもあります。最近でいうと、東京都の医師会の会長さんが検査をしたほうがいい、また日本医師会の会長さんも緊急発言をして、PCR検査、ぜひというような、そんな声が出て、地方自治体でも独自に、今おっしゃったように、お盆の時期ですから、極力抑えてはいるけれども、やむを得ず帰ってきた、また出かけていったという方もいらっしゃる。そのときにPCR検査をすると安心して行ける、そんな声も聞いていますので、ぜひ3定に向けてというお話でしたけれども、そういったPCR検査の独自の、保健所に連絡をして、そこでいろいろしてもらってというようなことでは、私はもう今、この時期では遅いかなというふうに思います。早急な対応が必要だというふうに思いま

すので、そういったところもぜひ検討入れていただきたいと思います。

また、隔離、保護するということであっても、例えば東病院をどう活用していくのかということも、市立総合病院は今感染の4床というふうに聞いておりますので、それだけで本当に足りるのだろうかという不安も実は市民の中にはあります。ですから、そういったことも含めてぜひ御検討をしていただきたいということを求めたいと思います。

それから、プレミアム商品券のことなのですが、やはり確かに、先ほども子育て中の方のお話もさせてもらったのですが、買えないので我慢します、1セットだけ買ってみますという方もいらっしゃるのはもちろん、買わなくてもいいですという方もいらっしゃるのですが、ただそれは御自分の判断です。でも、欲しいと思っても買えないという、入手できないという、そういった状況だけをつくってほしくないというふうに思っておりますので、その点をぜひ検討していただいて、次回皆さんに喜ばれる、消費者もお店をやっている皆さん方も喜ばれるプレミアム商品券にしていきたいなというふうに思っています。

それからあと、介護用品、医療施設も含めてなのですが、やはり使い捨てで使いたいということです。今予備も備蓄もしながらということでありましたけれども、そこで本当に安心していいのかどうかという、全国的にはそうもなっていないという状況も聞いています。例えば布マスクは要らないけれども、やっぱり使い捨てのマスクだったらたくさん欲しい、そんなことがニュースに随分流れていたかと思っておりますので、ぜひその辺を検討していただいて、取り組んでいただくことを求めて、終わりたいと思います。

○議長（東 千春議員） ほかに質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第2号は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

---

○議長（東 千春議員） 日程第5 議案第3号 令和2年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤市長。

○市長（加藤剛士君） 議案第3号 令和2年度名寄市介護保険特別会計補正予算について、提案の理由を申し上げます。

今回の補正は、サービス事業勘定・名寄におきまして歳入歳出それぞれ550万円を追加し、予算総額を3億4,224万6,000円に、サービス事業勘定・風連におきましては歳入歳出650万円を追加し、予算総額を9,594万1,000円にしようとするものでございます。

補正の内容、サービス事業勘定・名寄の歳出から申し上げます。2款事業費におきまして空調設備設置工事550万円の追加は、清峰園に空調設備を整備をし、生活環境の向上とともに、入所者、職員の感染症対策を図ろうとするものでございます。

次に、歳入について申し上げます。1款繰入金におきまして一般会計繰入金550万円を追加し、収支の調整を図ろうとするものでございます。

続きまして、サービス事業勘定・風連について

申し上げます。歳出におきまして2款事業費での空調設備整備工事650万円の追加は、しらかばハイツに空調設備を整備し、生活環境の向上、感染症対策を図ろうとするものでございます。

次に、歳入におきまして1款繰入金で一般会計繰入金を追加をし、収支の調整を図るものでございます。

よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（東 千春議員） これより、質疑に入ります。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件は、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第3号は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（東 千春議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

---

○議長（東 千春議員） 以上で今期臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。

これをもちまして、令和2年第2回名寄市議会臨時会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

---

閉会 午前10時30分

上記会議のてんまつを記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員とともに署名する。

議 長 東 千 春

署名議員 五十嵐 千 絵

署名議員 高 野 美 枝 子

令和2年第2回名寄市議会臨時会議決結果表

令和2年8月7日 1日間

本会議時間数 30分

議案番号	議 件 名	委 員 会		本会議
		付託年月日 付託委員会	議決年月日 審 査 結 果	議決年月日 議 決 結 果
第 1 号	名寄市過疎地域自立促進市町村計画の変更について	— —	— —	2. 8. 7 原案可決
第 2 号	令和2年度名寄市一般会計補正予算（第6号）	— —	— —	2. 8. 7 原案可決
第 3 号	令和2年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第2号）	— —	— —	2. 8. 7 原案可決